

# 弘済会報

2024  
No.122

## 『生徒たちが輝いた瞬間』

島原市立三会中学校



校舎写真



1年生「勤労体験学習」



2年生「キャリア学習(職業講話)」



3年生「地域貢献学習」



生徒達

公益財団法人 日本教育公務員弘済会長崎支部

日教弘ホームページアドレス  
<https://www.nikkyoko.or.jp>

日教弘長崎支部ホームページアドレス  
<https://www.nikkyoko.or.jp/company/nagasaki/index.html>



編集・発行

公益財団法人 日本教育公務員弘済会 長崎支部 〒850-0052 長崎市筑後町2-1 長崎県教育文化会館207 ☎095-822-2305

株式会社 長崎教弘 〒850-0052 長崎市筑後町2-1 長崎県教育文化会館206 ☎095-822-2313

★公益財団法人日本教育公務員弘済会(略称(公財)日教弘)の教育振興事業(奨学事業、教育研究助成事業、教育文化事業)及び福祉事業は、教弘保険の契約者配当金により運営されており、日本の教育界に貢献しています。



## 「弘済会創立70周年を迎えて」

新しい年を迎えました。波乱の幕開けとなった2024年元旦、能登半島地震が発生し、多くの犠牲者や被災者が出ています。亡くなった犠牲者のご冥福をこころよりお祈り申し上げます。妻子を一瞬に奪われた男性の慟哭には胸が張り裂ける思いです。



公益財団法人  
日本教育公務員弘済会長崎支部  
支部長 江原 進

被災者の安全と一日でも早い復旧を願っています。地震災害に関連して羽田空港事故のニュースが飛び込んできました。万が一、百が一の事件が起きてしまいました。世界のニュースはJAL機搭乗の人命が全員誘導・保護されたことを「奇跡」と称賛していました。日頃の訓練の賜物でしょうが、JALクルーの的確な判断、乗客の冷静な対応と行動が一体となってこの「奇跡」を「奇跡」たらしめたのでしょう。

もうひとつ学んでおかなければならないことがあります。人間の「思い込み」がハリーアップ症候群を引き起こしヒューマンエラーという過失を起こしやすいということです。日頃の通信のやり取りの再点検、指示内容の確認など基本的な操作、報告・確認がいかに重要かわかります。

それにしても衝撃的な災害・事故で始まった2024年ですが、気持ちを縮小させることなく、学ぶことは学び前向きに立ち上がる必要があります。

今、子どもたちの夢や希望が春を迎えると同時に芽を吹きだし、大きく羽ばたいていきます。弘済会も少なからず、たしかなエールや支援を継続し、届けたいと思っています。

弘済会はいま、新年度の事業編成・見直しを行っているところです。財政力との調整が一番の悩みどころです。しかし、基本は「最終受益者は子どもたち」の理念は変わることはありません。また、2024年度は弘済会が創立70周年を迎えます。「おかげさまで70年」のフレーズに弘済会の感謝の気持ちを込め学校や教職員の皆様にお伝えしたいと思います。記念事業としましては「すべての学校・園 花いっぱい事業」を企画しているところです。チューリップ球根100球とその他をお届けします。新年度学校・教職員、子どもたちを励まし、わくわくする事業や企画を準備していきます。今後の弘済会の広報誌にご注目いただければ幸いです。

## 島原市立三会中学校

三会中学校の生徒のほとんどは、校区内にある三会小学校から進学してきます。そのため、子どもたちも保護者もお互いによく知っており、小中の連携も円滑に行える環境にあります。また、三会地区は、地域をあげた行事も盛んで、幼児から高齢者まで、あらゆる世代との交流が図られています。実際に地域の中では、毎朝、登校する子どもたちに「いってらっしゃい」、下校時には「おかえり」との声かけが自然に行われています。これらの家庭や地域との「豊かな関わり」を強みと

して、本校では学校教育目標「自ら考え、判断し、行動する心豊かでたくましい生徒の育成」のもと、様々な教育活動を展開しています。

総合的な学習の時間には、地域の環境や人材を生かした「勤労体験学習」や、「職業講話」、「伝統文化学習」など「ふるさとを知り、学び、ふるさとに貢献できる人材育成」を意識した体験学習を行っています。

このように子どもたちの今を未来へ「つなぐ」活動を通して、生徒は心身ともに健やかに成長しています。



# 教育研究助成事業

## 2024年度 教育研究・活動助成金(募集要項)

各学校において実施される有益な教育研究・活動や児童生徒の学習活動に対して、自由に創造的にご活用いただける助成金を給付します。事業の概要は以下の通りです。

各学校からのご申請をお待ちしております。

### ○教育研究・活動助成金事業の概要

#### 1 助成対象学校

2024年度は、長崎県内の国公立小学校および特別支援学校(小学部)に対して助成をします。(分校、分教室はそれぞれ1校とみなします。)

#### 2 助成金について

助成金は、各学校5万円とします。(2024年度から指定口座への振込となります。)

#### 3 対象となる経費

(1)教育研究(活動)…教職員の教育研究(活動)に関わる費用全般

(例) 研究資料等の作成費、教育図書代、研修会の会場費、講師の旅費・謝金等々

(2)学習活動…児童生徒の学習活動(部活動を含む)に関わる費用全般

(例) 総合学習等に関わる費用(講師旅費・謝金、諸経費)、上演・文化的活動等に関わる諸経費、教材・教具費、部活動振興に関わる諸経費等々

#### 4 対象とならない経費

教育研究(活動)や学習活動とは関係のない人件費、消耗品、通信費、備品、旅費、飲食費、会場費等の諸経費

#### 5 選考について

本会の選考委員会において、申請内容が助成の趣旨と合致している内容となっているかを総合的に審査した上で内定し、幹事会において助成を決定します。

#### 6 申し込み手続きについて

##### (1)申請方法

各学校から「助成金申請書」を本会へ送付いただくようお願いします。

##### (2)募集期間

2024年4月1日(月)～4月30日(火) 必着

##### (3)申請書の送付先(※申請書は4月上旬に各学校宛に送付します。)

〒850-0052 長崎市筑後町2-1 長崎県教育文化会館207

(公財) 日本教育公務員弘済会長崎支部 (TEL 095-822-2305)

◎募集期間中、申請書の様式は本会のホームページにも掲載します。「弘済会長崎支部」で検索ください。

#### 7 研究・活動報告について

研究・活動が終了した時点で、所定の「教育研究・活動助成金成果報告書」をご提出ください。  
※会計報告には領収書(コピー可)の添付が必要です。提出期限:2025年2月28日(金)



# 教育研究助成事業(教育実践研究論文の助成)

研究主題「学校の実態を踏まえ、明日の教育を考える」として、2023年度もたくさんの応募をいただきました。選考委員会での審査の結果、次の方が入賞されました。

入賞の皆様には研究助成金を贈呈し、グループ代表 松尾 信広氏 佐世保市立黒島小中学校(グループの部)と諫早市立西諫早小学校(学校の部)と長崎市立長崎中学校(学校の部)の論文3点を『日教弘教育賞』(全国表彰)に推薦いたしました。おめでとうございます。(P.5より推薦論文を紹介いたします。)

	氏名	学校名	研究テーマ
個人部の	道下 宣也	佐世保工業高等学校	工業高校における1人1台端末を利用した進学指導法の研究 ～教科、志望理由書、進学指導における個別指導の実践～
	平井 秀治	鶴鳴学園長崎女子高等学校	若き教師と「安心感」のある関係を築くヒント ～A氏とのやり取り体験から～
	高山 寿	佐世保市立広田中学校	小中一貫学校としての取組 ～さらなる発展をめざす小学校との交流～
	今泉 宏	長崎工業高等学校	「2023年度 長崎工業高等学校の平和学習」 ～生徒の活動を中心とした平和学習～
	山口 健人	宇久高等学校	離島に住む生徒の積極性を育む英語遠隔授業 ～教室外他者との対話機会創出と学習動機の変容～
	小浦 末浩	長崎市立横尾中学校	生徒指導提要改定に伴う教育相談の役割と実践
	矢間 昌臣	波佐見町立南小学校	見通しをもち、自ら考えて行動できる児童の育成 ～自閉症・情緒障害特別支援学級における「構造化」を用いた算数科の授業を通して～
	松本 光代	鳴滝高等学校 夜間部	子どもとの関わりを親の立場で考える家庭科の授業実践 ～スマートフォン使用のルール作成、育児相談を活用した取り組み～
	原田 潤一郎	長崎市立長崎中学校	学びのチカラを育む仕掛けの連動 ～学力調査の推移分析をとおして～
	戸村 文夫	佐世保特別支援学校高等部 上五島分教室	10分間の動画を用いた個別学習から自主研究への発展 ～Society5.0を見越した一斉授業からの転換～
	辻 利幸	佐世保特別支援学校 北松分教室	学級で気になる子どもに対して取り組みやすく効果的な支援・配慮を探る ～特別支援教育コーディネーターからの教育相談経過報告書の分析を通して～
	松本 浩明	長崎工業高等学校	(総合的な探求の時間)でのICT先端技術の習得を目指した課題設定 ～「スマート専門高校」で導入された機器を活用した課題研究の実践～
橋本 長善	長崎市立橋中学校	学習意欲に関する心理的考察 ～学習環境が生徒たちに与える心理学的一考察～	

	代表者名	学校名	研究テーマ
グループ部の	林田 元善	雲仙市立北串小学校	自然(植物)を愛する心情を育てる指導の在り方 ～学級園の栽培活動を通して～
	前川 勝秀	雲仙市立北串小学校	目的や意図に応じて豊かに表現する国語科授業の実践 ～「筆者の問い」や「指示語」「接続後」等の言葉のつながりに着目して～
	吉田 貢一郎	長崎市立横尾中学校	横尾中学校と長崎外国語大学との連携・交流の変遷 ～リーダーシップとマネジメントの視点から～
	戸村 文夫	佐世保特別支援学校高等部 上五島分教室	新しいお土産「ステンド上五島」の創作を通じた郷土愛の育成 ～知的障害特別支援学校の特色を生かした地域貢献活動～
	松尾 信広	佐世保市立黒島小中学校	地域の特色を生かした9年間の学びの構築 ～「ふるさと黒島学」を核とした、自ら課題に立ち向かい、乗り越える力の育成～



	学校名	研究テーマ
学 校 の 部	松浦市立御厨中学校	開発的生徒指導を中核に据えた学校づくり
	諫早市立西諫早小学校	数学的な見方・考え方を働かせ、主体的に思考・判断・表現する児童の育成 ～「説明する・話し合う・書く」力の育成に重点を置いた取組を通して～
	島原市立島原第五小学校	「ふるさとを愛し、未来をつなぐ総合的な学習の時間」の実践 ～雲仙普賢岳災害を未来へ語り継ぐとともに生命を大切に防災意識の向上～
	佐世保市立祇園小学校	主体的に他者とコミュニケーションをとり、英語等を用いて自分の思いや考えを発信することができる子どもの育成
	川棚町立川棚中学校	やりがいのあるPTA活動をめざして ～PTA活動の活性化と教頭の負担軽減のために～
	雲仙市立北串小学校	言葉を大切にした国語科学習のあり方 ～言葉と言葉のつながりを大切にした国語科～
	佐世保市立黒島小中学校	地域連携とカリキュラムマネジメントによる学校教育の活性化 ～地域の人のことと連携した独自教科「ふるさと黒島学」を核とした教育活動の充実～
	長崎市立茂木小学校	みんなが『今日も楽しかった、明日も楽しみ』と思える学校をめざして ～特別支援の視点を取り入れた指導の共通理解と共通実践～
	佐世保市立広田中学校	“言葉の力”を育むプレゼンテーション教育 ～「100秒プレゼン」を活用したよりよく伝える力の育成を試み～
	小値賀町立小値賀小学校	小値賀地区小中一貫教育の新たな光を求めて ～小中高一貫教育における小学校の実践～
	長崎市立横尾中学校	身近な中国を探す旅 ～横尾中学校2年生の中国総領事館との交流～
	松浦市立志佐中学校	学びに向かう力を育成する授業改善 ～問いを創り、追及する各教科の単元学習を通して～
	平戸市立大島小学校	たくましく育て大島っ子!! ～人との出会いとつながりを大切にしたふるさと教育で、ふるさとを愛し支える大島っ子を育てる～
	佐世保市立春日小学校	誰一人取り残されない学びの保障に向けた「春日っ子 学びの場づくりプラン」 ～多様な子どもたちが安心して学べる学校を目指して～
	西海市立西彼北小学校	「危機に強い学校・地域づくり」 ～真の対応力を育む防災への取組を通して～
長崎市立長崎中学校	しなやかに考え、あきらめずに挑戦する生徒の育成 ～起業体験学習の学びを通して～	

### 2023年度 教育研究助成事業・教育実践研究論文選考委員

浦川末子 長崎県更生保護女性連名・会長 甲斐修司 小島中学校・校長  
池本敦司 県教育センター・主任指導主事 井上潤一郎 清峰高等学校・校長  
中村俊一 県教育センター・主任指導主事 峰 薫 平戸高等学校・校長  
三浦輝之 日見小学校・校長 三藤理絵 県教組・中央執行副委員長(大村特別支援学校)  
片岡勝志 伊良林小学校・校長 坂下里美 高教組・執行委員(島原高等学校定時制)  
高橋正樹 緑が丘中学校・校長



# 地域の特色を生かした9年間の学びの構築

～「ふるさと黒島学」を核とした、自ら課題に立ち向かい、乗り越える力の育成～

長崎県佐世保市立黒島小中学校 校長 松尾 信広

## 1 はじめに

学校教育目標「ふるさとを愛し、自ら未来を切り開く黒島っ子の育成」に基づいた本校のめざす児童像「優しく感性豊かな子ども 進んで意欲的に学ぶ子ども 最後までやり抜く子ども」の具現化のため、特色ある学校づくりを推進している。特色ある教育活動を具現化する際、めざす3つの児童生徒像に基づき、児童生徒や学校の実態、地域性などに加え、小中一貫教育である義務教育学校としての在り方を考えた。郷土黒島に誇りをもち、たくましく生きる黒島っ子の育成をめざしている。

## 2 「ふるさと黒島学」について

「ふるさと黒島学」とは、教育課程特例校の承認を受け、1～9年生の「特別活動」と1・2年生における「生活科の一部」及び3～9年生の「総合的な学習の時間」を整理・統合し、新設した教科である。

本校の児童生徒は、本校を卒業すると同時に15歳で島を離れ、そのほとんどが島外で生活をしていく。そのような中、本校の教育において、長崎・天草地方の潜伏キリシタン関連遺産の一つとして世界遺産に認定された郷土の歴史、伝統や文化、離島ならではの自然の豊かさを知り、自分と黒島を関連づけて考え、そして発信していくことは、将来生きていく上で基盤となる学びであり、生きる力へとつながる。

また、卒業までに自立して将来をしっかりと見通せる力を養うため、発達段階に応じたキャリア教育を充実させることも不可欠である。そのため、それを保証する学力の向上も不可欠であり、学力の向上は、各教科において義務教育学校の良さを生かした、出口を意識した9年間の学びの構築を実践していく必要がある。連続した9年間に、より多くの人や多様性に触れる「ふるさと黒島学」を核とした学習を設定することで、ふるさとに誇りを持ち、島を離れてもたくましく生きていく児童生徒を

はぐくむことができると考え、研究主題を設定した。

## 3 実践内容

### (1) 優しく感性豊かな子ども

#### ① 思いやりの心を持った児童生徒を育む

##### 〔交流学习〕

今年度はオンラインによる遠隔学習や修学旅行を通して、O小学校5・6年児童やU中学校と交流を行った。U学校とのリモート学習では、総合的な学習の時間等の内容についてお互いの学校の取組や成果など意見交換をした。リモートのため、うまく伝わらない場面も見られたが、その課題を乗り越えようと自分たちで調整できた。



<U中学校とのリモート学習会>

#### ② 「食」の大切さを実感する子どもを育む

##### 〔大豆栽培・黒島豆腐作り〕

学校農園に大豆を植えて自分たちで育て、収穫し、その大豆を使って黒島豆腐づくりを行った。大豆の苗植えと黒島豆腐づくりの際には、地域の方にゲストティーチャーとして来校いただき、植え方、育て方、伝統料理の調理法など多くの指導を受けた。

植物を植えるときには、苗の方向や土のかぶせ方など知らない工夫の多さに驚いていた。豆腐づくりの時には、同じ分量、同じ道具を使用しても同じように固まらないと話を聞き、「伝統料理」の奥深さに感心していた。





<豆腐づくり>

### ③夢・憧れ・志について考える児童生徒を育む 〔CMづくり〕

黒島の美しさやよさをアピールするため、後期課程生徒がドローン等を使った「CMづくり」を行った。ドローン操作では、操作の専門家から操作や撮影の仕方等を丁寧に教えていただいた。ドローンを操作する中で、初めはうまくいかなかったことが次第にできるようになり、最後には、のめりこんで学んでいた。CMづくりでは、商業作り専門家をゲストティーチャーとして招き、交流を深めるとともに、動画編集ソフトを活用する等機器の操作も上達した。どんな動画を作ればいいのか等、「見る人」を意識した撮影・編集の難しさを体験しながら何度も試行する姿が見られた。



<ドローン操作の様子>



<黒島の魅力CMづくり>

### ④地域住民に義務教育学校の教育活動を周知する 〔学校カレンダー等〕

黒島小中学校が義務教育学校であること及び学校の行事等について、町民や来島者に周知するため、学校カレンダー・チラシを作成した。地域の方に学校について知ってもらうとともに協力体制づくりの1つの手立てとすることができた。



<学校カレンダー>



<義務教育学校周知のチラシ>

### ⑤植栽から生命を大切に、感性豊かな児童生徒を育む 〔蕨展望所の植栽活動〕

新校舎には栽培園が少ないため、1～9年生は、地域の方々と協力して、6月と11月の2回にわたって蕨展望所に花を植える活動を行った。この展望所は、黒島の観光名所の一つとなっており、ほとんどの観光客が訪れる。ポットから苗を取り出し、優しく植える手順を地元の方から教えていただいた。観光名所の環境整備とふるさとを盛り上げる活動の実践ができた。



<植栽活動の様子>



## (2) 進んで意欲的に学ぶ子ども

### 確かな学力を身に付けた児童生徒を育む

#### 〔学力充実〕

全国・県・市など各種学力調査結果を全教職員で分析し、課題となる問題について対策等を取りまとめた。本校では、おおむね良好な成績をおさめることができた。課題となる領域・単元について当該学年中に振り返りを行い、進級させるようにした。

また、児童生徒の端末を使用し、「クラスルーム」や「ミート」などICTを活用することで個の課題に応じた指導充実を図った。

昨年度は「主体的な学び」「個別最適な学び」を視点とした全教職員による授業研究会を通して、学力向上のための授業の充実を図った。本年度も継続して実践を図っている。



<研究授業の様子>

#### 〔読書活動の充実〕

学力向上のための取組の中で、語彙力を高めることや多様な表現に親しむことの必要性を感じ、読書の質の向上に力を入れた。読書集会は、児童生徒が、朝の時間に、互いに自分の読んだ本の紹介をし合う会。確かな読みに加え、相手に伝える表現の力も求められる。



<読書集会の様子>

## (3) 最後までやり抜く子ども

### ①心身ともにたくましい児童生徒を育む

#### 〔シーカヤック体験学習〕

シーカヤック専門のゲストティーチャーを本土から招き、シーカヤックの様々なスキル、転覆したときのレスキュー法等を学んだ。

シーカヤック体験では、午前中は、湾内で練習、午後は湾外へ出て思いっきりパドルを漕ぎ、黒島の自然の素晴らしさを体全体で体感できた。保護者や地域の方々に協力を依頼し、カヤックの運搬、救助船、安全管理等、児童生徒、教員、保護者、地域が一体となって運営することができた。



<シーカヤック活動の様子>

### ②郷土に誇りをもつ児童生徒を育む

#### 〔ふるさと学習〕

ふるさと歴史発見学習の一環として、黒島の歴史・黒島の自然・黒島の文化について、市役所文化財課より黒島の歴史に詳しい専門家を講師として招いて学習した。まずは自分たちの島に多くの文化的価値の高い史跡等が現存することに驚いていた。現存する文化や自然がたくさんあることを知り、後世に語り継いだり残したりするために、自分たちにできることは何かを考えることができた。



<世界遺産の天主堂>





<ふるさと学習の様子>



## 4 成果

本校児童生徒は、「ふるさと黒島学」を核にした様々な体験を通して、学校教育目標である、「ふるさとを愛し、自ら未来を切り開く黒島っ子の育成」を実現することができた。

### ①優しく感性豊かな子どもの育成について

他校との交流学习を通して思いやりの心を持った交流や関わりができた。他校の子どもたちと交流することで、自らの見方や考え方を広げ、深める大変よい機会になった。今後も交流を深めていきたい。

地域の伝統料理づくり、CMづくり、植栽活動を通して、食の大切さ、夢や憧れ志について、生命の大切さを学ぶことなどを学んだことから、ふるさとのよさや美しさを守ることの大切さを再認識することができた。また、地域の方々と共に黒島の観光振興に力を添えることも喜びにつながった。専門家や地域との多様な交流や関わりを体験することができ、これまでに経験したことがないことが多く、新しい学びや発見が多かった。その中で、児童生徒自身が「黒島のよさ」について再認識できている点が大きな成果であった。

### ②進んで意欲的に学ぶ子どもの育成について

研究授業、ICTの活用など学力充実のための実践の継続的な積み重ねにより確かな学力の定着を実感できている。また、①での取り組みの際の「黒島のよさの再認識」が発信したいという学習意欲を高めることとなった。その意欲の高まりが知識や技能の習得や活用につながっているものとする。また、発信するという相手意識が「誰にどのように伝えるのか」という思考につながっていた。思考や判断、表現をサイクルさせて、調整していくことで意欲がさらに高まっていくという好循環が生まれた。

### ③最後までやり抜く子どもの育成について

シーカヤック体験を通して体力的、精神的なたくましが身についていた。湾内での練習では、多少の余裕もみられるが、湾外へ出ると危険を伴う場合もある。自然の力は雄大で改めてその力の大きさを知る機会となった。自然の豊かさ、美しさ、恐ろしさなど自然と向き合いながらたくましさを高めた。また、ペアや、異年齢の仲間、教師など協力して取り組むことの難しさや楽しさも学ぶことができた。ふるさと学習では、詳しい知識や情報を得たことから、郷土に誇りを持つ機会となった。

## 5 終わりに

極小規模校である本校の課題は、交流の場や表現する場が少ない、優しく忠実な児童生徒であるがゆえに指示待ちが多い、教師はきめ細やかな指導ができるがゆえに説明の時間が長い等が挙げられる。その特有の課題を乗り越えるために「ふるさと黒島学」を核とした地域の特色を生かした9年間の学びを構築する必要があった。

本校児童生徒が、自ら課題に立ち向かい、乗り越える力を育成することができるように教師は、各教科、領域で学ぶ知識や技術、それを活用する思考力・判断力・表現力を高めることができる授業づくりに毎日取り組んでいる。その積み重ねをさらに発展させ、横断的な教科である「ふるさと黒島学」を核に据え、黒島で生活する児童生徒だからこそ必要な力を育てようと取り組んでいる。ふるさとを愛し、自らを切り開く力を育成することが「15の春」への道だと信じている。

(執筆責任者 前期課程教頭 神浦 大介)



# 数学的な見方・考え方を働かせ、主体的に思考・判断・表現する児童の育成

～「説明する・話し合う・書く」力の育成に重点を置いた取組を通して～

長崎県諫早市立西諫早小学校 校長 菅 康弘

## 1 研究の仕上げに向けてー最終課題の改善へ

本校では、学習指導要領が示す方針「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指し、授業改善を行ってきた。特に、令和3年度から諫早市の研究指定を受け、算数科を中心に、その取組を進めてきたところである。

2年次の昨年度は、研究の経過報告と取組の検証を兼ねて、10月に中間発表を行った。その際に、研究の軸としてきた「数学的な見方・考え方」を明確にした教師の働き掛け①揺さぶり発問の工夫②学びの価値づけの工夫③思考・表現の手掛かりとなる言葉の工夫を指導過程に位置づけた授業を提案した。参加者からは、次のような肯定的な感想が寄せられた。

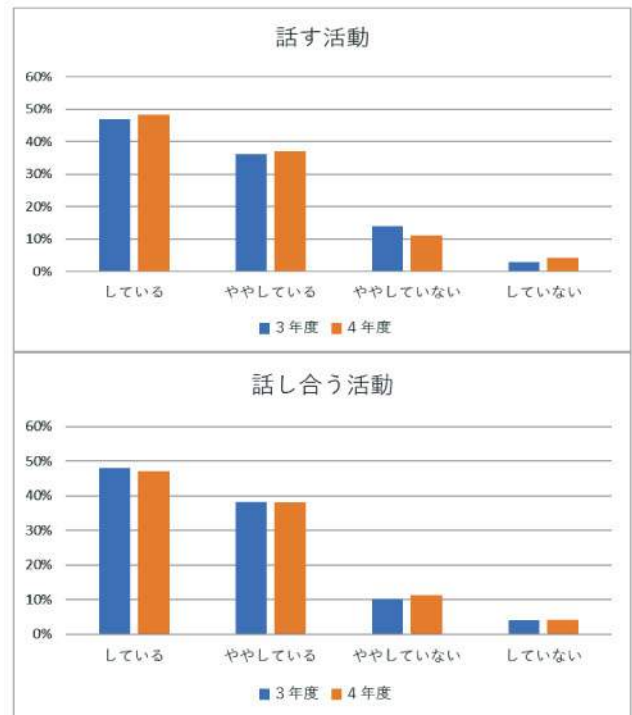
- ・誤答を使いながら児童の思考を揺さぶることで、批判的な意見が出やすいことが分かった。
- ・揺さぶりによって、子どもの思考が深まる様子がみられた。
- ・全学を意識した評価問題に2年生が取り組んでいた。一見シンプルな問題を、図、言葉で深く考えさせていてよかった。
- ・「考えるための技法」は、子どもの意見をほめるときに有効だと思う。 など

参加者からの感想から分かるように、本校の研究の方向性は、学習指導要領が示す方針に沿い、適切に授業改善につながっていることが見てとれた。それと同時に、研究の仕上げに向けて、取り組む課題も見えてきた。それは、参加者の次のような感想「さらに深め合う訓練の必要性を感じた。」「あと少し、子どもたちが深め合う姿を見たいと思った。」にも見て取れるが、自分の考えを的確に表現していく力をどう育成していくかということであった。

「教師の意図的な働き掛け」は、子どもたちの思考を促し、指導内容を確実に身に付けさせていくことには有効に働いているが、ややもすると、教師の指導性が前面に出すぎることによって、子どもたちを受け身にしてしまう可能性をもっている。だからこそ、子どもたちの主体性とのバランスを取るために、子どもたちがたくさん発言し、活躍する場面を作っていく必要がある。

そのことは、私たちも感じていたところではあった

が、外部の目にもそのように映ったようだ。さらには、子どもたちへのアンケート結果（下図参照）からも、「話す」ことへの抵抗感の払拭がなされていないことが見て取れた。



また、昨年12月に実施した学力調査の結果においても、算数科においては、ほぼ標準スコアを超える数値であったが、国語科においてはやや下回る結果であった。特に、国語科における「書く」分野においては、その落ち込みが顕著であった。

以上のことから、研究の仕上げにあたって、私たちは、取り組む課題を以下のとおり整理した。

- ①授業において、話す力・話し合う力を高める。
- ②書く力を高めるために、取り立て指導を行う。

特に①については、今年度の研究の重点として、全学級で底上げをすべく、取組を進めることにした。

## 2 本校の研究の概要と課題改善に向けた方策

先にも述べたとおり、本校の研究は、3年間のスパンで取り組んできたものである。まずは、その研究の概要を示し、その後、仕上げに向けた課題改善への方策について示すことにする。

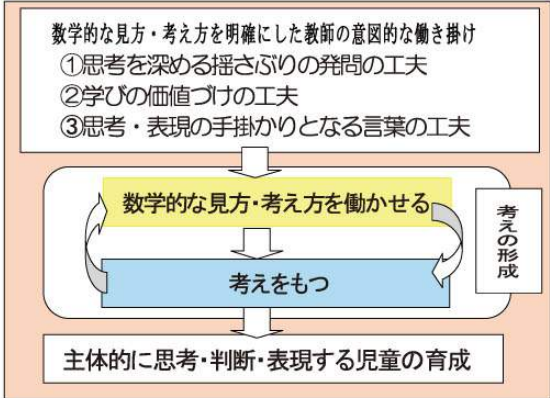


【研究全体構想】

数学的な見方・考え方を働かせ、  
主体的に思考・判断・表現する児童の育成  
～考えをもつための教師の意図的な働き掛けと、  
児童主体による話し合い活動の充実を通して～

【研究の仮説】

本時で働かせる「数学的な見方・考え方」を明確にした教師の意図的な働き掛けを行えば、「数学的な見方・考え方」を働かせながら考えをもち、主体的に思考・判断・表現する児童を育成することができるであろう。



(1) 思考を深める揺さぶりの発問の工夫

わかっているつもりで曖昧な考えや、思い込み、形式的になっている考えなどを、「問い返し」や「問い直し」をすることで、より確かな理解へと導くものである。

(2) 学びの価値づけの工夫

子どもたちが無意図的に使っている内容知や方法知を教師が見取ってスポットライトを当て、それらを価値あるものとして位置づけ、様々な場面で意図的に使える汎用性の高いスキルへ広げるもの。  
その視点として、「考えるための10の技法」に当てはまることを、価値づけるようにしている。

(3) 思考・表現の手掛かりとなる言葉の工夫

考えをもつとき、あるいはその考えを表現するときに、「根拠となる言葉」を明確にすること。文字言語だけではなく、図、数、式、表、グラフといった数学的な表現方法も含み、事柄や関係を明瞭に表すことにつなげるもの。

これらの3つの中で、教師が発問を考える際にも、子どもの考えを取り上げる際にも、思考を引き出す手掛かりとなるのが価値づけの部分である。学習指導要領にある10の技法を活かし、「比較する」「順序付ける」「具体化する」「抽象化する」「関連付ける」「理由

付ける」などの観点を意図して、発問等の働き掛けを行うようにしてきた。それによって、子どもの思考を促す場面が授業で多くなってきている。

これらの方策は、今後も研究の軸として継続していくが、研究の重点とした「話す力・話し合う力」の育成に向けて、新たな手だてをうつつことにした。それが、「自分たちで学習を進めるコツ」カードである。このカードは、算数科の学習の流れに沿って、これまで教師が行ってきた発問や指示を一覧に整理したもので、子どもたちが、いつどんな発言をすればいいのか、どのような発言の仕方をすればいいのか、カードをガイドにしながら表現活動ができるようにすることをねらって作成したものである。(下資料参照)

自分たちで学習を進めるコツ (3, 4年)

こんなことを考えてみよう					
つかわし・思いつき(ペア・グルーピング)	<ul style="list-style-type: none"> <li>わかっていることと たずねていることは何か。</li> <li>どんな式になるのかな。なぜその式になるのかな。</li> <li>前の学習とちがうことは何か。 → めあて</li> <li>答えは このくらいかな。</li> <li>どんな図になるかな。</li> <li>どんな方法ほうが つかえそうかな。</li> </ul>				
問へる					
深める(ペア・グループ・全体)	<ol style="list-style-type: none"> <li>「せつめいします。」と言って、友だちの方を見てから 話そう。</li> <li>せつめいが終わったら、しつ問はないか 聞こう。</li> <li>友だちの考えとつなげて 自分の考えを言おう。</li> </ol> <p>「〇〇さんの考えと聞いて～」「〇〇さんの考えとちがって～」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>話す</th> <th>聞く</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>何(じゅんじゆ、わけ)をせつめいするの か はっきりさせよう。</li> <li>だしかぬながら 話そう。</li> <li>歌や式、図を描きながら 話そう。</li> <li>れいをあげながら 話しましょう。</li> <li>しつもんがないか たずねよう。</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>うなずきながら 聞こう。</li> <li>自分の考えとくらべながら 聞こう。</li> <li>くわしく知りたいことについて しつもんを考えながら 聞こう。</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>	話す	聞く	<ul style="list-style-type: none"> <li>何(じゅんじゆ、わけ)をせつめいするの か はっきりさせよう。</li> <li>だしかぬながら 話そう。</li> <li>歌や式、図を描きながら 話そう。</li> <li>れいをあげながら 話しましょう。</li> <li>しつもんがないか たずねよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>うなずきながら 聞こう。</li> <li>自分の考えとくらべながら 聞こう。</li> <li>くわしく知りたいことについて しつもんを考えながら 聞こう。</li> </ul>
話す	聞く				
<ul style="list-style-type: none"> <li>何(じゅんじゆ、わけ)をせつめいするの か はっきりさせよう。</li> <li>だしかぬながら 話そう。</li> <li>歌や式、図を描きながら 話そう。</li> <li>れいをあげながら 話しましょう。</li> <li>しつもんがないか たずねよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>うなずきながら 聞こう。</li> <li>自分の考えとくらべながら 聞こう。</li> <li>くわしく知りたいことについて しつもんを考えながら 聞こう。</li> </ul>				
まとめる	<ul style="list-style-type: none"> <li>共通するのは、どんな考えかな。</li> <li>いつでもつかえて かんたんなのは、どれかな。</li> <li>どの考えもいい場合も あるね。</li> <li>いつでもつかえるように まとめよう。</li> <li>簡潔の言葉を使って まとめよう。</li> </ul>				
ふりかえる	<ul style="list-style-type: none"> <li>今日のじゆぎょうで、わかったこと・大事なことは 何か。</li> <li>友だちの考えで よかったところは 何か。</li> <li>友だちの考えを聞いて「なるほど」と思ったところは どんなところかな。</li> </ul>				

私たちは、このカードを活用する主な場面を、「見通し」の場面、自力解決後の「考えを深める」の場面、そして考えを統合し一般化する「まとめ」の場面、学習を「ふりかえる」場面とし、カードをヒントとして、発言を促すことにした。

また、子ども同士の意見交流を活発化させるための教師の授業技術として、

○説明の時には、「発言の最初に、自分が何を伝えたいか端的に述べてから」説明させる。



- 説明を聞いたら、こどもから質問させる。
- 説明するときは、図と式を指で示させる。
- 友達のを考えを、他の子に発表させる。
- 友達の発表の続きを、他の子に言わせる。

なども洗い出し、授業で実践するようにした。

併せて、教師が子どもの発言を引き取って答えを説明する場面が多く見られたが、「教師の説明を減らす・教師が答えを言わない・子どもに言わせる」ことをより徹底することにした。特に、教師の説明を減らすことについては、これまで染みついてきた習慣があり、無意識にしゃべりが多くなってしまいう傾向がある。それを変えていくのは難しいことではあるが、意図的に取り組むことにした。

### 3 授業の実際

#### 【3年 あまりのあるわり算(東京書籍)】

##### 〈本時の学習〉

数量の関係に着目し、余りと除数の関係について考える。(全7時間 2/7)

##### 〈説明の場面での子どもの話す力を高める工夫〉

○ $16 \div 5 = 3$ あまり1の説明

C1 クッキーが16この時の説明をします。

⇒何を伝えたいか、最初に述べる。

C1 (クッキーを) 5こずつ袋に入れていくので、式は、 $16 \div 5$ になります。

カード活用

T 確かめながら(説明します)

C1 式は、 $16 \div 5$ になりますよね。

全 はい

C1 (図を指しながら) 5こずつ囲んでいくと(教師が図に赤で囲みをかく)、3ふくろできますよね。そして、1こあまります。だから、 $16 \div 5$ の答えは3で、あまりが1こです。どうですか。

T 質問はありませんか。

カード活用

C2 なぜ、19のときと答えが同じになるのですか。

C1 どちらも3ふくろできるから、3になります。

C3 どうして $16 \div 5$ は4にはならないのですか。

C1 4ふくろ目はできなかつたからです。

C4 なぜ、あまりは1になったんですか。

C1 5こずつ分けると3つできて、1こ残ったからです。

C5 どうして、あまりは囲まなかつたのですか。

C1 5こで囲んでいるので、あまつているのは1こしかないから囲みませんでした。

C6 どうして、あまりまでかいてあるのですか。

C1 あまりを書かないと、わからないからです。



この授業では、カードの「深める」場面を活用し、子どもからの質問によって、より具体的に内容が理解できるようにした。子どもの発言からもわかるように、5人が質問しそれに答えているが、教師は、最初にカードを見るよう促しただけであった。その後は、子どもたちが自分たちで対話し、同じ数ずつ分けるというわり算の意味と、あまりは条件に満たない数であるということ、深めていった。

また、教師が発言しないことで、教師は子どもの様子を観察することに力を注ぐことができる。その余裕が、次はどの部分を説明させるのか、揺さぶりの発問をいつするかをじっくり考えることにつながった。

##### 〈話し合う力を高める工夫〉

黒板に掲示した図・式をもとに、 $20 \div 5$ のあまりが出ない場合について、もう一人の子どもが説明を行った。そこまでは、教師はほとんど出ていない。一連の説明が終わった後、本時のねらいに迫るため、教師が意図的な働き掛けを行った。

T あまりについて気づいたことがありますか。  
ペアで話をしてみてください。

C1 わる数の数になると、あまりが出なくなってしまうので、あまりが出ないときがあります。

T あまりが出ないときがある。例えば、ここではどんなときですか。

全 20のとき

具体化発問

C2 15のときもそうだ。

T 他に気づいたことは。

C3 ( $19 \div 5$ を指して) 1の位が9のときが、あまりが一番大きい。

T なるほどね。では、あまりだけに注目して気づいたことはありませんか。

C4 4が一番大きい。4になったら次はあまりがない。



- T 本当？ 4より大きなあまりはないのかな。
- C ありません。ない。 揺さぶり①
- T 先生は、4より大きなあまりを見つけてきたんだけど。(31この図を提示して) 5ずつとっていくよ。そうすると $31 \div 5 = 5$ あまり6になったよ。あまり6だよ。 揺さぶり②
- C (口々に) えー。へん。おかしい。
- T 笑っているけど、どうして。ちょっとペアで話してみて。

この場面では、教師が具体例を伝える方法として、「例えば」と意図的に使って子どもに問いかけている。これは、「自分たちで学習を進めるコツ」にも示した具体化を視点にした発言の仕方である。このように、初期の段階では、教師が望ましい表現方法をコツに照らして意図的に示していくことで、自然と子どもが使っていくようにしている。

また、揺さぶり発問のあとなど、ペアでの対話の機会を多く設定することで、「言いたい」という気持ちを高めるとともに、自分の考えを整理させたりするようにした。この取組は効果的であった。写真のように、板書を指しながら、あるいはノートに書いた自分の考えを示しながら、相手がわかるように伝えようとする意識が高まってきている。それを、学級全体での話し合いへと展開できるよう、指導を進めている。



#### 4 書く力の育成

書く力の育成にあたっては、国語の授業での指導を充実させることが一番大切であるが、全体の底上げをするために、今年度は週1回のスキルアップの内容を、書く指導の充実に充てることにした。

具体的には、市販の作文ワーク（コピー可）を購入し、それを軸に学年ごとに書く活動年間の指導計画を作成した。今は、その計画に沿って、実践を始めたところである。まずは、書き慣れること、そして、書くための型を身に付けることを意識して取り組みたい。

また、算数科においても、まとめの段階において、キーワードを示して本時の学びをまとめさせるなど、条件に沿ったアウトプットができるように、教科に応じた書かせ方を工夫し、様々な教育活動を通して、書く力の育成に努めたい。

#### 5 おわりに

自分の考えを表現するため、話したり書いたりすることが、確かな理解に結び付くことは周知の事実である。併せて、自分の考えを表出することは、自身の主体性の発露であり、主体的な学び方、ひいては生き方につながるものである。だからこそ、学校という集団での学びの中で、子どもたちに育てたい力である。そのような思いをもって、思考力を高めることと併せて、そこで生まれた考えを、適切に表現できる力の育成を図ってきた。一朝一夕にはいかないものの、道筋は見えてきている。今後も着実に積み上げていきたい。

また、話す・書くことで大切なのは、「話したい」「書きたい」という意欲をどう引き出すかということも忘れてはならない。研究で取り組んできた「揺さぶり発問」は、子どもの表現意欲を高めるものであったが、さらに発展させるとするならば、問題提示の工夫も視野に入れていく必要がある。やってみたい、解いてみたい、挑戦してみたい問いがあっても、子どもたちは自ら考え、それを誰かと共有したいという思いが湧いてくる。算数科において、思考力を引き出す「問い」をどう設定するか、今後の課題として、次の研究へとつなげていきたいと考えている。そして、本校での研究と実践で培った力をもとに、子どもたちが答えのない問いに対しても論理的に考え解決していけるような、真の思考力を備えてくれることを願ってやまない。今回の研究が、その一助になることを願っている。



# しなやかに考え、あきらめずに挑戦する生徒の育成

～起業体験学習の学びを通して～

長崎県長崎市立長崎中学校 校長 種吉 信二

## 1 はじめに

本校は長崎市の中心部に位置し、生徒数194名(R5、9月現在)の学校である。「百年に一度」と言われる再開発が進む校区内の市街地地区には、新たな集合住宅が建設される一方、斜面地の住宅には空き家が目立ち、生徒数は緩やかに減少している。

予測困難な時代の到来が声高に叫ばれ、AIの進化・発展がそれを後押し、世界中が急速な変化の渦中にある。そこに私たちの今があり、その先に子どもたちが生きる未来が待っている。その未来の様子を表す言葉に「VUCA」がある。これはVolatility(変動性)、Uncertainty(不可実性)、Complexity(複雑)、Ambiguity(曖昧性)の頭文字をとり、先行き不透明な時代の姿を表している。

また、2015年に野村証券とアメリカ・オックスフォード大学が共同研究した「日本の職業がロボットに代替されるであろう確率」を試算した結果によると、今後10～20年の間に「AIによって49%の仕事がなくなる」「日本の労働人口の49%の仕事がAIに代替可能になる」という。つまり、これまでの当たり前や常識が通用しなくなる時代が近い将来やってくる事が予測されているのである。

## 2 本校の育成課題

少子高齢化という日本が抱える大きな課題を実感し、世界的に先行き不透明で予測困難な社会を生きる生徒にどのような力をつけていけば良いか。本校では、育成課題(こんな生徒にしたい)を、校長の考えのみで設定するのではなく、全ての教職員で合意形成を図っている。

本校生徒の強みと弱みを出し合った結果、「失敗を恐れる・逃避する」を本校生徒の根っこの課題として確認し、その課題を解決した姿である育成課題(こんな生徒にしたい)を「しなやかに考え、あきらめずに挑戦する生徒」とした。

「しなやかに考える(Growth Mindset)」とは、解決が困難な課題に対して「どこを工夫すればいいかな」

「ここを改善すればできるかも」と目標達成の方法を具体的に考えることである。また、「あきらめずに挑戦する」とは、課題解決に向けた取組の中で、たとえつまづき、壁にぶつかったとしても挑戦し続けることを指す。

## 3 起業体験学習の実際

### (1) 取組のねらい

この育成課題の解決に向けた、本校の教育活動の大きな柱となっているのが、本年度から取組を開始した起業体験学習である。

新たな事業の創出やあらゆるリスクに挑む気持ちや姿勢を「アントレプレナーシップ(entrepreneurship)」と言う。起業体験学習でねらうのは、このアントレプレナーシップの育成である。発想力、創造力、問題発見・解決能力、情報収集・分析能力、チームワーク、リーダーシップ、サポーターシップ、コミュニケーション能力などの多様な力の向上が期待される。

また、今年開催されたG7教育大臣会合での『富山・金沢宣言』において、「G7が目指す取組の方向性」の四本柱の一つに「社会課題の解決とイノベーションを結び付けて成長を生み出す人材の育成」があげられた。その説明の中には以下の文言が見られ、起業体験学習は、世界的な社会の要請に応えるものであるともいえる。

全ての子供・若者に STEAM 教育等の教科等横断的な教育を推進するとともに、デジタル・グリーン等の成長分野の人材育成や起業家教育を推進する。

### (2) 取組計画

前年度(令和4年度)

第0期 「準備する」 4時間

(3月) 職員研修(先行実践校に学ぶ)  
起業家講演1…②



### 第1期 「つくる」 30時間

- (4月) オリエンテーション…①  
起業家講演2…②  
起業体験学習講座…③  
会社設立1 (26チーム) …④
- (5月) 保護者説明会  
事業計画書の作成…⑤  
コンペティション予選…⑥
- (6月) 会社設立2 (26→10チーム) …④  
コンペティション本選…⑥
- (7月) 会社設立3 (10→4チーム) 最終決定…④  
株主募集会…⑦  
起業家講演3…②

### 第2期 「動かす」 20時間

- (8月) ながさきマルシェ準備…⑧
- (9月) ながさきマルシェ準備…⑧  
起業家講演4…②  
地域のイベントへの参加
- (10月) ながさきマルシェ準備…⑧  
ながさきマルシェ (おおとり祭)
- (11月) 活動の振り返り

### 第3期 「つなげる」 10時間

- (12月) 株主総会
- (2月) 事業主報告会
- (3月) 次年度に向けた準備

※計画中の①～⑧は、「取組の実際」の①～⑧に対応

## (3) 取組の実際

### ①オリエンテーション

全学年を対象とした総合的な学習の時間のオリエンテーションでは、今後の取組の流れを確認し、本学習のコンセプトを共有するために、いくつかの答えのない問いや実際の企業の入社試験問題にチャレンジした。例えば、建物の解体の様子を紹介するTV番組から球体のガスタンクをどうやって解体するかを考えるといったものである。互いの知恵のやりとりをとおして解決策を模索し、これが初めての協働となった。

### ②起業家講演

長崎で起業や各種事業を展開している企業の方々を

お招きして、起業家講演を実施した。4回の講演を実施したが、起業とのかかわりが深い銀行員、坂の町長崎でレンタサイクル事業を起業している起業家、電気に関わる新規事業を積極的に展開する事業者、漫才を通してコミュニケーション力の大切を伝える漫才師など、様々な業種の講師を招聘した。経験に基づいた講演は説得力があり、生徒は起業に大切な心構えや技能を学んだ。

### ③起業体験学習講座

会社設立の前に、起業家教育を支援するBizWorld Japanから講師を招き、起業までの一連の流れを体験する起業体験学習講座を実施した。これは、6名ほどでチームをつくり、「はがき」と「布(はぎれ)」を用いた商品を考え、各チームで投資家にするプレゼンテーションを考え、投資を訴えるという学習プログラムである。

あるチームは4枚のはがきをつないで1枚の作品(イラスト)となるように工夫し、4枚セットで販売することを思いついた。(画像①)別のチームは色違いのイラストを描いた複数のはがきをつくり、収集意欲について販売促進をねらった。(画像②)



画像①



画像②

また、投資家へのプレゼンテーションでは、各チームは商品開発のコンセプトや商品の特徴について2分間で発表し、その後1分間の質疑応答に挑んだ。例えば、あるチームは「私たちの会社はAmor(アモーレ)です。私たちのコンセプトは人と人をつなぐです。Amorの意味はキューピットなので、私たちの商品はキューピットやハートなどを描いてかわいくしました。工夫したところは、キューピットをさりげなく入れて、いかにかわいくデザインするかを考えたところです。値段は低コストを目標としているので、材料費はなるべくおさえ、みんなが買える値段にしようと思います。私たちのかわいい葉書で人と人をつなげられるようにしたいです。ぜひ、私たちの会社に投資をお願いします。」と投資家に訴えた。



この講座によって、生徒はおおまかな起業の過程を思い描けるようになり、これから実際に行う起業への意欲が大きく高まった。

#### ④・⑤・⑥会社設立とコンペティション

2・3年生全員で、学級、学年の枠を外して3～5名で26のチームを組み、チームを単位として会社設立のための活動を開始した。東京証券取引所とリモートでつなぎ、サポートをいただきながら、CEO、経理、広報、といった役割を分担し、会社設立に必要な事業計画書を作成し、地域の企業家や保護者代表などの審査員の共感を得るためのプレゼンテーションを準備した。

コンペティション予選では、それぞれが3分間のプレゼンテーションを行い、26チームを10チームに絞り込んだ。コンペティションにおける審査基準は以下の通りである。

- |   |
|---|
| <p>A) <u>発表の説得性やわかりやすさ</u></p> <p>①観客視点になっているか</p> <p>②事業として工夫しているか</p> <p>③根拠が示しているか</p>                     |
| <p>B) <u>事業内容そのものが中学生にとって無理な内容になっていないか。</u></p> <p>④実現可能か</p> <p>⑤実現可能な支出計画か (本選のみ)</p> <p>⑥長崎の活性化になっているか</p> |

残念ながら選考に漏れた16チームの生徒は、残った10チームのいずれか、または今後の起業体験学習をコーディネートしていく本部に所属することとした。

10チームを4チームに絞り込むコンペティション本選は、地域の方々や校区内の小学6年生も招待し、長崎市民会館文化ホールで実施した。2分間のプレゼンテーションに加えて、審査員との1分間の質疑応答を行った。

本選では、「実施可能な支出計画か」という点が審査基準としてあらたに加わり、全10チームが創意工夫と説得力にあふれたプレゼンテーションを行った。選考は困難を極めたが、審査基準に照らして、4チームが決定し、会社設立にこぎつけることができた。その後、予選コンペティションと同様に、選考されなかった会社のメンバーは決定した4社または本部に属することとした。

(コンペティション本選の案内)

設立された4社の概要は次の通りである。

#### 【R e t t e r】

売れ残りフルーツや野菜を加工した雑貨(サイネリウムやスマホカバー)販売し、SDGsに貢献

#### 【N a t i o n a l - 極 -】

長崎をモチーフとしたマウスカバー及び姿勢の良くなる座布団を販売し、ストレス軽減や健康増進に貢献

#### 【ドリバー】

はがき・レターセット販売及び手紙代筆サービス(レターコンシェルジュ)を提供し、心温まる町づくりを推進

#### 【あ、ラッキー】

尾曲猫をモチーフとしたお守りをガチャガチャで販売し、収益金を犬や猫の殺処分ゼロのために寄付

#### ⑦株主募集会

決定した4社は、活動資金を集めるために、株主募集会を実施した。株主募集会では、コンペティションで発表してきた起業理念や、社会貢献活動について説明するとともに、目標とする活動資金額を発表した。保護者だけでなく地域の多くの皆様に出資してもらい、各会社は、十分な活動資金を得ることができた。集まった活動資金の収支は経理担当が管理し、出入金は担当教諭を通じて行うようにした。

#### ⑧ながさきマルシェ準備

夏季休業期間中8月末の登校日に各会社は「ながさきマルシェ(おおとり祭)」の準備にとりかかった。それまでにCEOを中心に詳細な活動計画を練り、商品製作のための必要な物品を購入し、登校日に備えた。

9月からは、毎週1～2時間が準備の時間にあてら



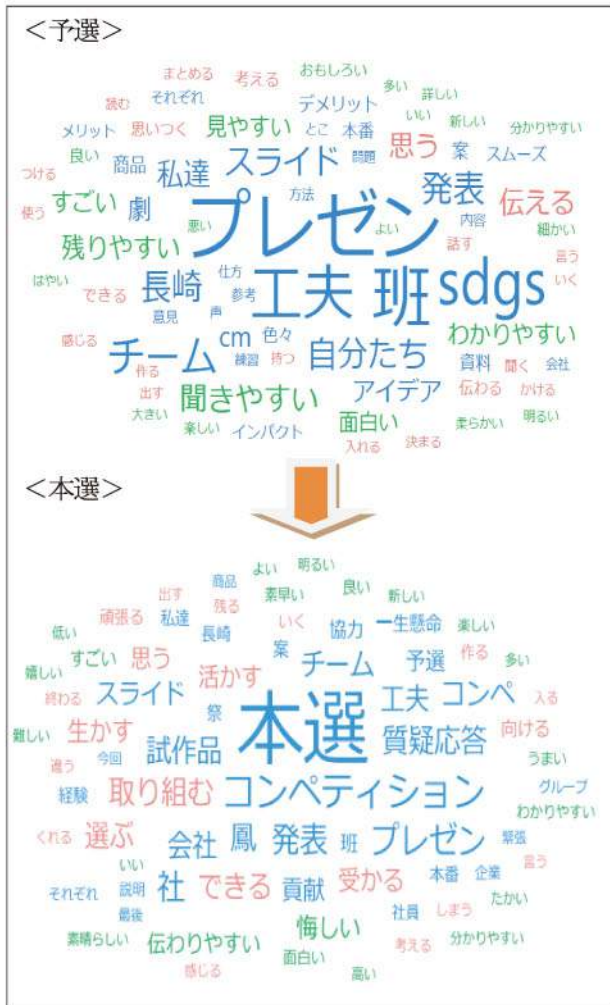
れ、商品としての質を高める工夫をしたり、販売するための宣伝の方法を考えたり、試行錯誤しながら取組をすすめた。

#### 4 成果と課題

本原稿は、9月に執筆したため、9月までの取組を中心に活動を振り返りたい。

コンペティション予選と本選における学びを、生徒の振り返りからテキストマイニングで比較した。予選終了段階では「プレゼン」「工夫」や「班」などが見られ、本選では新たに「質疑応答」「貢献」や「活かす」などの言葉が加わっている。

予選の段階から、「班」で「工夫」した「プレゼン」を作成していたが、本選の「プレゼン」では「質疑応答」が設定され、各会社が社会や長崎への「貢献」やさまざまな人やものを「活かす」ことの大切さを取り入れ、聞く相手を強く意識した「プレゼン」を作った様子が推察される。実際、本選で披露された10チームのプレゼンの内容は甲乙つけがたいものであった。



(予選後と本選後の生徒の振り返りの変化)

また、生徒のコンペティションへの取組の評価の結果は以下の通りである。

	5	4	3	2	1
予選	32.7%	40.9%	15.5%	4.5%	6.4%
本選	28.1%	48.3%	18.0%	2.2%	3.4%

5：とてもよかった → 1：よくなかった

5段階評価における「5」「4」の評価は予選段階の73.6%に対して、本選では76.4%と2.8ポイント上昇し、「2」「1」の評価は10.9%から5.6%と5.3ポイント減少している。このことから、生徒は学習を重ねるにつれて意欲的に取り組んだことが推察される。

各会社の販売会であるながさきマルシェ(おおとり祭)は、できるだけ多くの保護者や地域の方々に足を運んでもらえるようにプログラムに趣向をこらした。

おおとり祭後は、各会社の活動をまとめ、株主説明会や事業主報告会を実施する。また、各種アンケートを実施し、本学習で生徒のどんな力を高めることができたか、本年度の取組の改善点などを明らかにし、今後に生かしていく。

#### 5 おわりに

起業体験学習は教職員にとっても初めての取組であり、試行錯誤の繰り返しであった。その中で注力したのが、本学習のねらいを幅広く説明していくことで取組を支えていただく仲間を増やすことであった。

本取組に賛同したある保護者は、コンペティション本選の案内チラシを地域の各所に置いてもらえるように走り回ってくださった。また、保護者のみならず本取組を知った多くの方々が出資してくださった。「起業体験」という学習そのものの理念だけでなく、各会社の設立理念に賛同して株主になったという声ももらった。さらに各会社の生産・販売活動への具体的なアドバイスや、協力の申し出もあった。

このような支えの中で、生き生きと、自主的に行動する生徒の姿に、我々教師は「生徒は有能な学び手である」ことを改めて実感している。本取組はまだ道半ばではあるが、多くの人々の温かい見守りとつながりの中で大きな学びが生まれており、未来を担う子どもたちの社会を創造していく力を高める取組となっていることを確信している。

(教頭 鬼塚喜隆 教諭 原田潤一郎)





## へき地学校教育支援事業



昨年度、21校の小中学校にへき地学校教育支援事業を実施しましたが、今年度は、下の24校に助成金を贈呈しました。対馬市立豊小学校は、比田勝小学校への統廃合がきたため「繰り上げて」贈呈しました。

- ・新上五島町立若松中央小学校
- ・新上五島町立若松東小学校
- ・新上五島町立青方小学校
- ・新上五島町立上郷小学校
- ・新上五島町立魚目小学校
- ・新上五島町立北魚目小学校
- ・新上五島町立有川小学校
- ・新上五島町立東浦小学校
- ・新上五島町立奈良尾小学校
- ・新上五島町立若松中学校
- ・新上五島町立上五島中学校
- ・新上五島町立魚目中学校
- ・新上五島町立有川中学校
- ・新上五島町立奈良尾中学校
- ・対馬市立豊小学校
- ・佐世保市立宇久小学校
- ・松浦市立青島小中学校
- ・松浦市立福島養源小学校
- ・松浦市立鷹島小学校
- ・松浦市立福島中学校
- ・松浦市立鷹島中学校
- ・佐世保市立黒島小中学校
- ・佐世保市立相浦小学校高島分校
- ・佐世保市立宇久中学校

## 園児用図書贈呈事業

県内の幼稚園・認定こども園等から申請のあった143園に園児用図書の贈呈を行いました。今年度ご案内できなかった69園につきましては、次年度ご案内いたします。



アソカ北幼稚園  
(佐世保市)



菜の花こども園  
(諫早市)



☆ 2023 年度に図書等を贈呈した幼稚園・認定こども園

- 長崎大学教育学部附属幼稚園
- 高島幼稚園
- 長崎女子短期大学附属幼稚園
- 諏訪幼稚園
- 滑石中央幼稚園
- 大園幼稚園
- くるみ北幼稚園
- 小ヶ倉幼稚園
- みやま幼稚園
- いなさ幼稚園
- 聖母の騎士東長崎幼稚園
- 長崎信愛幼稚園
- 大浦信愛幼稚園
- 矢上幼稚園
- 長崎市立認定こども園長崎幼稚園
- 長崎小鳩幼稚園長崎小鳩保育園
- 天童幼稚園・天童保育園
- 認定こども園 かがやき
- さくら幼稚園・さくらんぼ保育園
- ひかり幼稚園
- 第二ひかり幼稚園
- 長崎南山認定こども園
- 友愛社会館幼稚園
- くるみ幼稚園
- 椿が丘こども園
- 樫山認定こども園
- ローザ認定こども園
- 葉山こども園
- 三京えのきこども園
- 聖母の騎士幼稚園
- バンビーノこども園
- 認定こども園 キンダーフィールド
- 南島原しんきりこども園
- 青方幼稚園
- とみえ認定こども園
- 鳴鼓幼稚園
- ろう学校佐世保分教室幼稚部
- 白南風幼稚園
- 進徳幼稚園
- 潮見幼稚園
- 潜竜聖母幼稚園
- 日野幼稚園
- 大宮幼稚園
- 東明幼稚園
- 松円幼稚園
- アソカ北幼稚園
- 柚木幼稚園
- 皆瀬幼稚園
- 相浦幼稚園
- 東相浦幼稚園
- 桜の聖母幼稚園
- 早岐幼稚園
- 菊の香幼稚園
- いしだけ幼稚園
- 花高幼稚園
- 江迎幼稚園・保育園
- 赤崎青い実幼児園
- 江迎青い実幼児園
- 御堂青い実幼児園
- 歌ヶ浦青い実幼児園
- CANDYこども園
- 双葉こども園
- 佐世保ステーション保育園
- 島地シティ夜間保育園
- ぼっぼこども園
- みのりこども園
- 小さき花の幼稚園
- 幼保連携型認定こども園めばえ
- 北有馬こども園
- 有川幼稚園
- 恵プラザこども園
- 上長与こども園
- ひかわ第一幼稚園
- ありあけ幼稚園
- 勝光幼稚園
- 島原幼稚園
- 清華こども園
- みどり保育園
- 山寺保育園
- 諫早幼稚園
- 諫早純心幼稚園
- 鎮西学院幼稚園
- 英明幼稚園
- 山美幼稚園
- 小栗幼稚園
- 西諫早幼稚園
- みやまの森こども園
- 菜の花こども園
- ルンビニーこども園
- にしざきこども園
- もりやまこども園
- ふたばこども園
- 金華こども園
- 清和こども園
- じこう保育園・慈光幼稚園
- 松浦幼稚園
- たのしかこども園
- 小値賀こども園
- 佐々青い実幼児園
- 認定こども園つばさ
- 認定こども園ひまわりえん
- 川棚純心こども園
- やよい幼稚園
- 南島原はらじょうこども園
- 認定こども園百合保育園
- 認定こども園若松保育所
- 認定こども園聖母保育園
- あやめ幼稚園
- 巖原幼稚園
- 鶏鳴幼稚園
- 対馬市立比田勝こども園
- 親愛こども園
- 郷ノ浦幼稚園
- 鯨伏幼稚園
- 勝本幼稚園
- 霞翠幼稚園
- 箱崎幼稚園
- 瀬戸幼稚園
- 那賀幼稚園
- 田河幼稚園
- 幼保連携型石田こども園
- ろう学校幼稚部
- 長崎星美幼稚園
- 放虎原こども園
- かめりあこども園
- たんぽぽ園
- いけだ認定こども園
- 福重みょうせんじこども園
- ふるまちこども園
- 認定こども園わんぱくはうす
- くじら認定こども園
- フォルテ認定こども園
- 認定こども園キッズランド
- 天真幼稚園
- なかやま認定こども園
- みつばこども園
- やまだこども園
- うせん辻幼稚園
- 生月こども園
- 深江幼稚園
- 認定こども園寺田保育園
- 第二双葉幼稚園
- 時津幼稚園



## 弘済会クイズへのご応募ありがとうございました。



### 弘済会報No.121掲載クイズ

問題 弘済会長崎支部が結成されたのは、何年でしょう。

答えは **ア** 1954年 イ 1955年 ウ 1956年 エ 1957年

昨年に引き続き、生活応援用品(今年は、グルメカタログ)が当たるクイズを用意させていただきました。「当選者が少ない」というご意見もありましたが、500名を超えるアクセスと300名を超えるご応募ありがとうございました。当選者は20名という狭き門ですが、グルメカタログの1月からの発送をもって、当選に替えさせていただきます。

## 会員の皆様からの感想

結婚祝いや映画、宿泊事業など福利厚生が充実していて助かっています。また、ジブラルタ生命の方にも保険の手続きなど丁寧に対応して頂き感謝しています。(小学校)

会報を楽しみにしています。中でも活動紹介を読むと先生方の頑張りが伝わり教育に希望を感じます。(図書館)

宿泊補助、今年初四国旅行で有意義に使わせていただきました。(小学校)

給付金の報告や事業報告で資金の活用状況が知れるのがよいです。(大学)

本校は教育研究助成事業があるおかげで、ロボコン大会に参加することができています。深謝!(中学校)

いつもお世話になっております。けがや入院した時に、すぐ対応いただきとてもありがたかったです。長年の担当の方はもちろん、転勤先で出会う新しい担当の方も、とても優しく相談しやすいです。今後ともよろしくお祈りします。(小学校)

生徒が給付奨学金に採用していただきました。本当にありがとうございました。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。(高校)

いつも支部長の文章を楽しみにしています。ファンです。(中学校)

いつもカラフルでワクワクする会報ありがとうございます。個人的に表紙の学校が今度はどこかなといつも楽しみにしています。今後ともよろしくお祈りします。(高校)

教育活動を支援する事業だけでなく、教育現場の教員へもいろいろな支援ありがとうございます。(特別支援学校)

### ◆弘済会指定宿泊施設変更のお知らせ◆

■「初音荘新館」 2024年1月31日 契約終了

下記の施設は**2024年3月31日をもって指定取り消し**となります。

■「Active Resort 霧島」(鹿児島)

■「ホテルクオーレ長崎駅前」 ■「ホテルウイングポート長崎」

■「ホテルベルビュー長崎出島」 ■「ホテルブリスヴィラ波佐見」

※上記の施設は、**宿泊補助の対象外**となります。





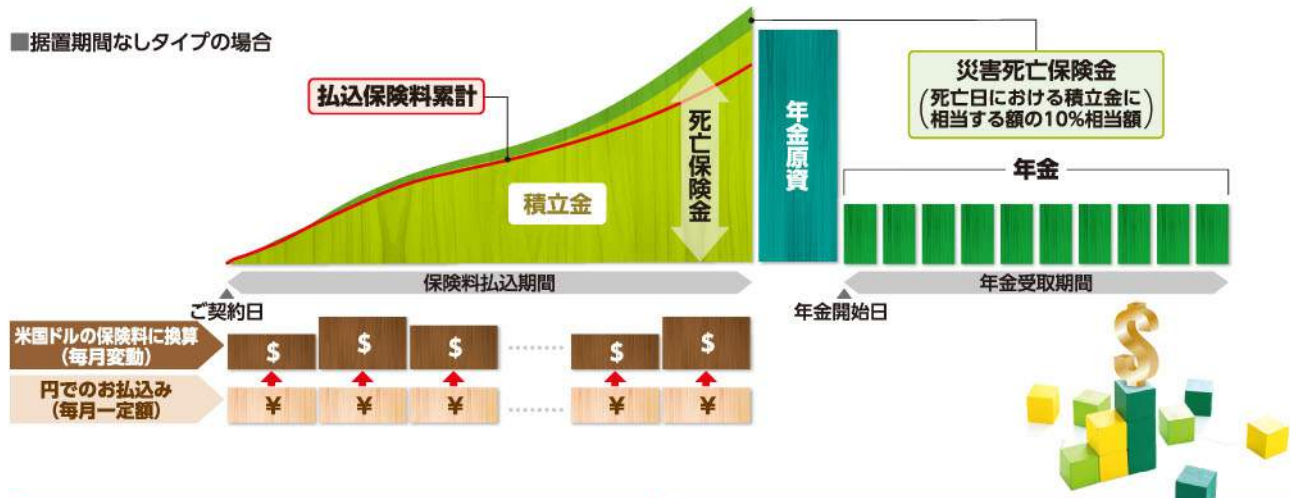
教職員の  
ための

# 新教弘米国ドル建個人年金保険

米国ドル建個人年金保険(19)(無配当)

## 米国ドルで時間をかけて作る“自分年金”を考えてみませんか？

■据置期間なしタイプの場合

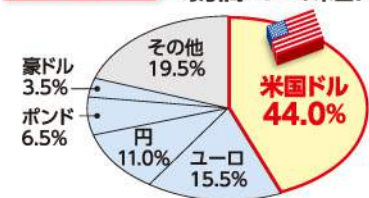


- 1 毎月の保険料のお払込みは「円」で一定です。  
●円建保険料はお払込みの都度米国ドルに換算するため、米国ドル建保険料は毎月変動します。
- 2 「米国ドル」での積立金が着実に増加します。  
※米国ドル建保険料は毎月変動するため、年金原資(年金開始日前日末の積立金額)は年金開始まで確定しません。
- 3 ライフプランや為替相場の動向にあわせて「自分年金」を作ることができます。

- 4 健康状態に関する告知や医師による診査は必要ありません。(職業告知のみ)
- 5 個人年金保険料控除により所得税・住民税が軽減されます。  
●個人年金保険料税制適格特約を付加することにより、個人年金保険料控除の適用が受けられます。  
※契約内容によってはお取扱いできない場合があります。詳しくは「ご契約のしおり・約款」をご覧ください。

## 信頼される国際通貨 [米国ドル] 米国ドルは世界の基軸通貨としての存在感があり、経済力のある国の通貨です。

### 米国ドルの魅力 外国為替市場に占める取引高No.1の米国ドル



出典：国際決済銀行資料 (Triennial Central Bank Survey Report on global foreign exchange market turnover in 2016)をもとに当社で作成

### 米国の魅力 名目GDPが世界一の米国



出典：World Bank, World Development Indicators, 1 July 2019より  
※GDP(国内総生産)とは国内の経済活動全体を通じ、一定期間内にどの程度の経済的な付加価値が生み出されたかを示すものです。

### 金利の魅力 魅力的な10年国債の利回り



出典：Reutersの情報に基づき当社で作成  
※このグラフは過去の数値を示したもので、将来を示唆するものではありません。

### 個人年金保険料控除で税金の負担が軽減されます。

例 新教弘米国ドル建個人年金保険の保険料を年間24万円お払込みいただいた場合(他の生命保険契約は無しとします)

●所得税4万円、住民税2万8千円の生命保険料控除を受けた場合

家族構成	年収	合計軽減税額 (所得税+住民税)	家族構成	年収	合計軽減税額 (所得税+住民税)	家族構成	年収	合計軽減税額 (所得税+住民税)
単身世帯の場合	400万円	4,800円	夫婦のみの場合	400万円	4,800円	夫婦と子ども2人(大学生と高校生)の場合	400万円	4,800円
	600万円	6,900円		600万円	6,900円		600万円	4,800円
	800万円	11,000円		800万円	11,000円		800万円	6,900円
	1,000万円	11,000円		1,000万円	11,000円		1,000万円	11,000円

※夫婦はいずれか1人が年収を得ているケース。出典：生命保険文化センター「知っておきたい生命保険と税金の知識」(2020年2月)

※ご契約の際はジブラルタ生命のライフプラン・コンサルタントを通じて「契約概要」「注意喚起情報」「ご契約のしおり・約款」をご確認ください。

●記載の内容は2023年4月1日現在のものであり、今後変更されることがあります。

共済事業(提携保険事業)提携会社  
ジブラルタ生命保険株式会社 本社/〒100-8953 東京都千代田区永田町2-13-10 教職員のお客様 0120-37-9419 (通話料無料)



# 教育業務中だけでなく、日常生活での トラブルからも教職員の皆さまを トータルでお守りします。

教職員のみなさま専用の保険 2023年8月～2024年7月加入のご案内

## 教弘まなびや スーパープラン

教職員賠償責任保険 + 団体総合生活保険(まなびや)

(団体総合生活保険)  
団体割引・損害率による割引をあわせて

約 **37%** 割引

※天災危険補償部分の保険料は、  
団体割引のみ適用となります。

### 教職員賠償責任保険

教職員業務の遂行に起因した **損害賠償請求に!**

- 1 教職員個人の **争訟費用** (弁護士費用等)  
および **損害賠償金** を補償!
- 2 **初期対応費用** も補償! (身体障害を被った被害者への見舞金等)
- 3 **初年度加入日より前に行った行為** に起因する請求も補償!  
※詳細はパンフレットP.8をご参照ください
- 4 **教職員でなくなった後になされた請求についても5年間補償!**  
※詳細はパンフレットP.8をご参照ください



教職員個人が訴えられることも…

■授業中に生徒がケガ、  
先生個人に損害賠償請求。

**損害賠償金** **お見舞金**

■生徒を注意したら  
人格権の侵害と  
訴訟を起こされる。

**争訟費用**  
**損害賠償金**



### 団体総合生活保険(まなびや)

- 1 **ご本人のケガを入院・通院1日目から補償します。** 学校行事中等のケガは **倍額補償!**  
※天災(地震もしくは噴火またはこれらによる津波)によるケガについても補償します。(特定学校行事中・宿泊旅行中・通勤途上等)
- 2 生徒の **見舞い費用** も補償!  
(生徒がケガにより死亡または15日以上継続して入院した場合の入院見舞金、弔慰金等)
- 3 **携行品損害・救援者費用等** も補償!  
示談交渉サービス付帯(国内のみ)
- 4 ご本人およびご家族の日常生活での **賠償事故** を補償!  
(他人から預かった物等を損壊した場合の賠償事故も補償)
- 5 **O-157等の特定感染症** も補償!

■自転車で他人に  
ケガをさせる。  
**損害賠償金**



■部活動指導中に  
ケガをする。  
**治療費**



示談交渉サービス  
付帯(国内のみ)

**自転車条例にも対応!**

自動  
更新

**2023年8月1日始期** 2023年8月1日午後4時～2024年8月1日午後4時(1年間)

中途加入の補償期間 加入依頼日の属する月の翌月1日午前0時～2024年8月1日午後4時

募集期間 2023年6月1日(木)～2024年6月20日(木)

ホームページから資料請求いただいた方へもれなく粗品をプレゼントしています→





★中途加入受付中です。ご加入の連絡お待ちしております。

訴訟に関する

## ワンポイントアドバイス

近年、多様な学校事故の増加やいじめ等の生徒指導に対する保護者からのクレームの増加などを背景にして、保護者等から学校に対してだけでなく、教職員個人が訴えられるケースが増加しています。

「国家賠償法第1条」が適用される公立学校においても、教職員個人が訴えられた場合、応訴のための弁護士費用や訴訟費用は教職員個人が負担することになります。

また、教職員個人に重大な過失がある場合は、地方自治体(学校設置者)から求償される可能性もあります。

こうした不測の事態が発生した場合、保険会社から適切なアドバイスがうけられ、教職員個人が負担する応訴費用や賠償金を補償する「教弘まなびやスーパープラン」は教職員のみならず、精神的な備えになると確信しています。

### 教弘まなびやスーパープラン保険金額(支払限度額)・保険料例 (年齢に関わらず保険料は一律です。)

※職種別Aの保険料です

タイプ名		MA スーパープラン	MB スーパープラン	MC スーパープラン
教職員賠償責任保険	他人の身体の障害、他人の財物の損壊、人格権侵害等に起因する賠償責任、争訟費用等	1請求・保険期間中/1億円		
	初期対応費用	1事故/100万円		
	訴訟対応費用	1請求/100万円		
補償内容 団体総合生活保険(まなびや)	死亡・後遺障害	100万円 (200万円)	650万円 (1,300万円)	1,100万円 (2,200万円)
	重度後遺障害	100万円	650万円	1,100万円
	入院日額	3,200円 (6,400円)	6,400円 (12,800円)	9,600円 (19,200円)
	通院日額	1,800円 (3,600円)	3,600円 (7,200円)	5,400円 (10,800円)
	生徒見舞費用(1事故1生徒につき)	生徒が死亡(傷害) : 3万円限度 生徒が15日以上継続入院(傷害) : 1万円限度		
	賠償責任 日常生活	他人の身体の障害、他人の財物の損壊等に起因する賠償責任、争訟費用等 国内/無制限、国外/1億円		
	携行品損害(免責金額1事故3千円)	20万円	30万円	50万円
救護者費用等	500万円			

- \*特定感染症による後遺障害・入院・通院を補償し、太字の保険金額を適用いたします。(死亡保険金・重度後遺障害保険金・手術保険金はお支払いしません。)
- 手術保険金のお支払い額は、入院保険金日額の10倍(入院中の手術)または5倍(入院中以外の手術)となります。傷の処置や抜歯等お支払いの対象外の手術があります。
- 特定学校行事中・宿泊旅行中・通勤途上の事故については、死亡・後遺障害保険金、入院保険金、手術保険金、通院保険金は、**倍額補償**(例えばMAタイプ通常3,200円の入院保険金日額が、6,400円)となります。
- 保険期間中に教職員でなくなった場合、教職員賠償責任保険および団体総合生活保険(まなびや)における「特定学校行事中傷害の倍額支払」、「生徒見舞費用」に係る補償は不要となりますので取扱代理店までお問い合わせください。

タイプ名	MA スーパープラン	MB スーパープラン	MC スーパープラン	
月払の場合	8月1日加入	6,970円	8,200円	9,300円
	9月1日加入	6,470円	7,700円	8,800円
	10月1日加入	5,970円	7,200円	8,300円
	11月1日加入	5,470円	6,700円	7,800円
	12月1日加入	4,970円	6,200円	7,300円
	1月1日加入	4,470円	5,700円	6,800円
	2月1日加入	3,970円	5,200円	6,300円
	3月1日加入	3,470円	4,700円	5,800円
	4月1日加入	2,970円	4,200円	5,300円
	5月1日加入	2,470円	3,700円	4,800円
	6月1日加入	1,970円	3,200円	4,300円
	7月1日加入	1,470円	2,700円	3,800円
	2回目以降	970円	2,200円	3,300円
	年払(一括)の場合	8月1日加入	16,720円	29,880円
9月1日加入		15,300円	27,330円	38,480円
10月1日加入		13,900円	24,830円	34,940円
11月1日加入		12,520円	22,360円	31,470円
12月1日加入		11,120円	19,890円	27,990円
1月1日加入		9,750円	17,430円	24,560円
2月1日加入		8,380円	14,970円	21,090円
3月1日加入		6,990円	12,500円	17,610円
4月1日加入		5,580円	10,000円	14,070円
5月1日加入		4,180円	7,460円	10,480円
6月1日加入		2,790円	4,980円	7,000円
7月1日加入		1,390円	2,470円	3,480円

### 加入者資格 公益財団法人 日本教育公務員弘済会の会員で、以下に該当する方

- 公立学校の教職員
- 国立学校および私立学校の教職員
- 教育委員会の職員
- 教職員団体の役員及び職員
- 日教弘および株日教弘の本部および各県の職員
- 1.~5.の退職者

### 被保険者になれる方の範囲 公益財団法人 日本教育公務員弘済会の会員で、以下に該当する方

- 公立学校の教職員
  - 国立学校および私立学校の教職員
- [ご注意]教育委員会・教育事務所の職員の方は、被保険者になりません。

※「教職員」とは、学校教育法に規定する学校の校長および教員ならびに部活動を指導する教育関係の職員等

このご案内は、「教職員賠償責任保険」「団体総合生活保険(まなびや)」の概要について説明したものです。**保険の内容は、パンフレットをご覧ください。**

詳細は団体が保有する保険約款によりますが、ご不明な点がございましたら、代理店または引受保険会社 東京海上日動火災保険株式会社におたずねください。ご加入に際しては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。

各種保険のお申し込み・お問い合わせ・資料請求先

代理店 株式会社 長崎教弘 TEL 095(822)2313

〒850-0052 長崎市筑後町2番1号

引受保険会社:東京海上日動火災保険株式会社  
長崎支店 長崎支社 TEL 095-823-7156

2023年2月作成 募集文書番号22T-100207



長崎県公立学校教職員・退職者の皆様へ

# 団体扱自動車保険のご案内

トータルアシスト自動車保険

団体扱契約は一般契約に比べて

約 **27%** 割安!!<sup>\*1</sup>

東京海ジョー

「東京海ジョー」は、東京海上日動のキャラクターです。



\*1 長崎県の団体扱割引は23.5%です。団体扱割引20%は、保険期間の始期日が2024年3月1日から2025年2月28日までの契約に適用されます。割引率は、団体の損害率等により毎年見直されます。団体扱一時払は一般契約一時払に比べて5%割安です。団体扱分割払は一般契約と異なり分割割増がかからないので約5%割安となります。上記割引率は、次のとおり、団体扱割引等を連算して算出しております。

一時払の場合：1 - {(1 - 団体扱割引・23.5%) × (1 - 団体扱一時払割引分・5%)} 分割払の場合：1 - {(1 - 団体扱割引・23.5%) ÷ (1 + 一般契約分割割増分・5%)}

特長  
1

現在のノンフリート等級を継承!

※他の保険会社、J A 共済、全労済等を含みます。ただし、一部の共済を除きます。

特長  
2

同居の親族のお車も契約対象!

※団体扱の対象となる方の範囲(契約者・記名被保険者・車両所有者)や団体扱特約失効時の取扱いについては、代理店または東京海上日動までお問い合わせください。

特長  
3

ご家族で2台以上お持ちの場合は、『団体扱ミニフリート』がおすすめです!

※一部の特約を除き、保険料全体に割引が適用されます。適用条件等は代理店までお問い合わせください。

## 比較してください!!

(基準日：2024年3月1日現在)

ご契約例	東京海上日動の一般契約	東京海上日動の団体扱契約	差額
一時払	年間 171,850円	年間 124,890円	年間 <b>46,960円</b> 割安!!
分割払	月々 15,030円 (年間180,360円)	月々 10,950円 (年間131,400円)	月々 <b>4,080円</b> (年間48,960円) 割安!!

トータルアシスト自動車保険(総合自動車保険)の保険料例

<ご契約条件>

保険期間：1年間、ノンフリート等級：8等級(割引38%)、事故有係数適用期間：0年、お車の用途・車種：自家用小型乗用車、車名：ノート、型式：SNE12、料率クラス(車両9、対人4、対物6、傷害7)、初度登録年月：令和4年3月、新車割引有、お車の使用目的：日常・レジャー使用、年齢条件：21歳以上補償、記名被保険者の免許証の種類(色)：ゴールド、対人賠償責任保険：無制限、対物賠償責任保険：無制限、人身傷害保険：3,000万円(傷害一時費用保険金10万円)、車両保険260万円(一般条件、免責金額1回目0万円 2回目以降10万円)、車両新価保険特約(協定新価保険金額260万円)、弁護士費用特約(自動車事故型)

※補償内容には、自動セットされる特約も含まれていますが、記載は省いている特約もあります。

引受保険会社：東京海上日動火災保険株式会社

23TX-004043 2024年1月



# お見積りの流れ

他社からの切替も簡単

お見積りは下記の手順でFAXください



**095-823-0220**

または

**下記取扱代理店FAX**

(長崎教弘行)

## STEP 1

下記「お見積り依頼書」をご記入ください。

## STEP 2

「自動車保険証券(表面と裏面両方)」  
又は、中断証明書および自動車検査証の  
コピーをご用意ください。

## STEP 3

Step1とStep2の書類をFAXにて  
ご送信ください。

## STEP 4

後日、下記取扱代理店からお見積りについて  
ご連絡いたします。

### 自動車保険 お見積り依頼書

※は必ずご記入ください。

フリガナ		※ご希望連絡先：自宅・職場・携帯	
お名前	※	( )	-
部署名	※	現契約の満期月	※ 令和 年 月
<input checked="" type="checkbox"/> をおつけください。	※	希望連絡時間帯 <input type="checkbox"/> 午前中 <input type="checkbox"/> お昼休み(12:00~13:00) <input type="checkbox"/> 午後 <input type="checkbox"/> 夕方	
同居のご家族のお車の保有情報をお寄せください。 (今回のアンケートに記載のお車を含め)	1台	2台以上→	団体扱ミニフリートをご検討ください。
自動車保険証券の添付はご確認いただきましたか？			はい <input type="checkbox"/>

ご存知ですか!?

### ドライブレコーダー付き自動車保険 **ドライブエージェント パーソナル(DAP)**

ドライブエージェント パーソナル(DAP)は「事故発生の通知等に関する特約」をご契約いただいたお客様にご提供するテレマティクスサービスです。

もしもの事故も、いつもの安心も。  
ドライブレコーダーが見守ります!

後方も撮影可能!  
2カメラタイプ



<内側>

特約保険料\*1

**月額810円**

<外側>

### 東京海上日動オリジナルドライブレコーダーの主な特徴(共通)

映像を鮮明に記録

自動で事故連絡&通話も可能

常に最新版に自動アップデート

事故時の映像を自動送信

\*1 保険期間1年、団体扱の場合の分割保険料です。※事前にご確認いただきたい主な注意事項等、詳しい手続方法は専用チラシ等でご確認ください。

※当代理店は、ご提出いただいた個人情報を東京海上日動より委託を受けて行う損害保険の募集およびこれに付帯・関連するサービスの提供等に利用させていただきます。東京海上日動における個人情報の取扱い等については、ホームページ(www.tokiomarine-nichido.co.jp)に掲載しております。

「トータルアシスト自動車保険」は、総合自動車保険のペットネームです。このチラシは自動車保険(団体扱)の概要についてご紹介したものです。ご契約にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合は、代理店または東京海上日動までお問い合わせください。

お問い合わせ先	【代理店】
---------	-------

《お問い合わせ先》 株式会社長崎教弘

長崎市筑後町2-1 教育文化会館206

TEL:095-822-2313 FAX:095-823-0220

【保険会社】 東京海上日動火災保険株式会社

担当課：



# ご退職予定の教職員のみなさまへ

現在ご加入いただいている教弘保険は、  
子どもたち、教職員のために  
契約者配当金を使用されている特殊な生命保険です。  
ご退職後も、引き続き65歳までご継続できます。

(65歳以降は最長80歳まで継続可能な新教弘保険K型がございます)

## 福祉事業 自分のために・・・

### 地区総会開催

懐かしい同僚、先輩方とお食事をしながら交流を深めることができます。

### 人間ドック補助

10,000円を限度に補助  
(脳ドックを含む)

### 宿泊施設利用補助

1泊3,000円の利用補助券発行

### 研修補助

国内研修 5,000～20,000円  
海外研修 30,000円補助

### 古希祝い

5,000円相当の  
カタログギフト贈呈

### 記念品贈呈

毎年12月に記念品を贈呈  
新教弘保険K型に移行された方へ記念品贈呈

## 教育振興事業 子どもたちのために・・・

生命保険をご継続いただくことで、たくさんの子どもたちの笑顔を守ることが出来ます。



教育研究助成事業

奨学事業

給付型・貸与型の実施

教育文化事業

## 共済事業（提携保険事業） 自分と大切な人のために・・・

退職後の生命保険の払い方変更、退職後に発生する税金などのご相談は、  
ジブラルタ生命の担当へお気軽にご相談ください。 **教職員専用ダイヤル 0120-37-9419**

※公益財団法人日本教育公務員弘済会の教育振興事業及び福祉事業は教弘保険の契約者配当金により運営されており、日本の教育界に貢献しています。